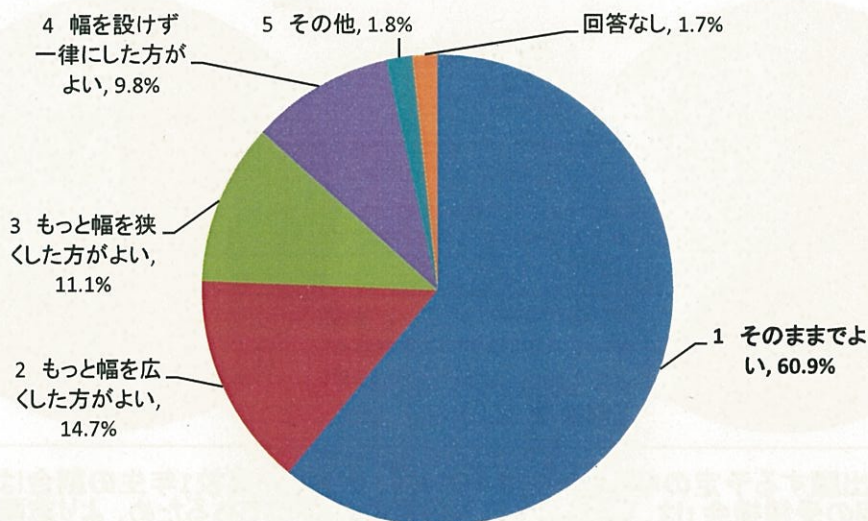


④ 前期募集の募集率

【全調査対象者】

(質問) 前期募集の募集率は、一定の幅の中で各高校が、学科ごとに定めております。例えば普通科では10%から40%まで幅があります。この前期募集の募集率についてどう思いますか？
(次の中から1つ選んでください。)

- 1 そのままでよい
- 2 もっと幅を広くした方がよい
- 3 もっと幅を狭くした方がよい
- 4 幅を設けず一律にした方がよい
- 5 その他



【回答数:4987】

前期募集の募集率について、現状維持の回答が半数以上である。2～4の回答については、概ね拮抗している。

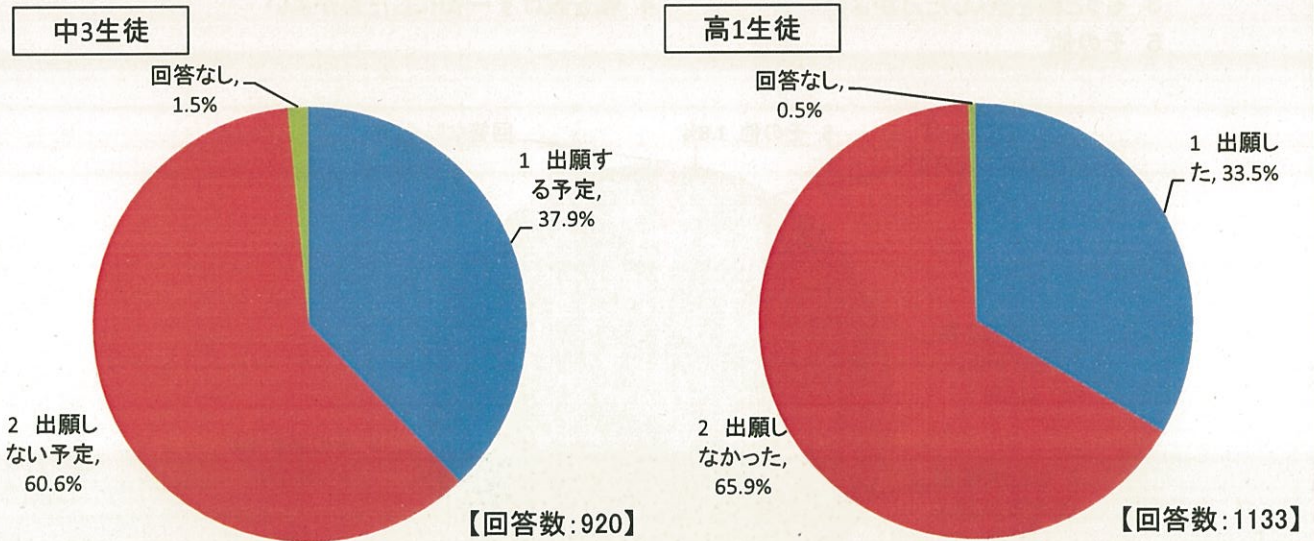
⑤ 前期募集への出願

【中3生徒、高1生徒】

(質問) 前期募集に出願しますか? / 前期募集に出願しましたか?

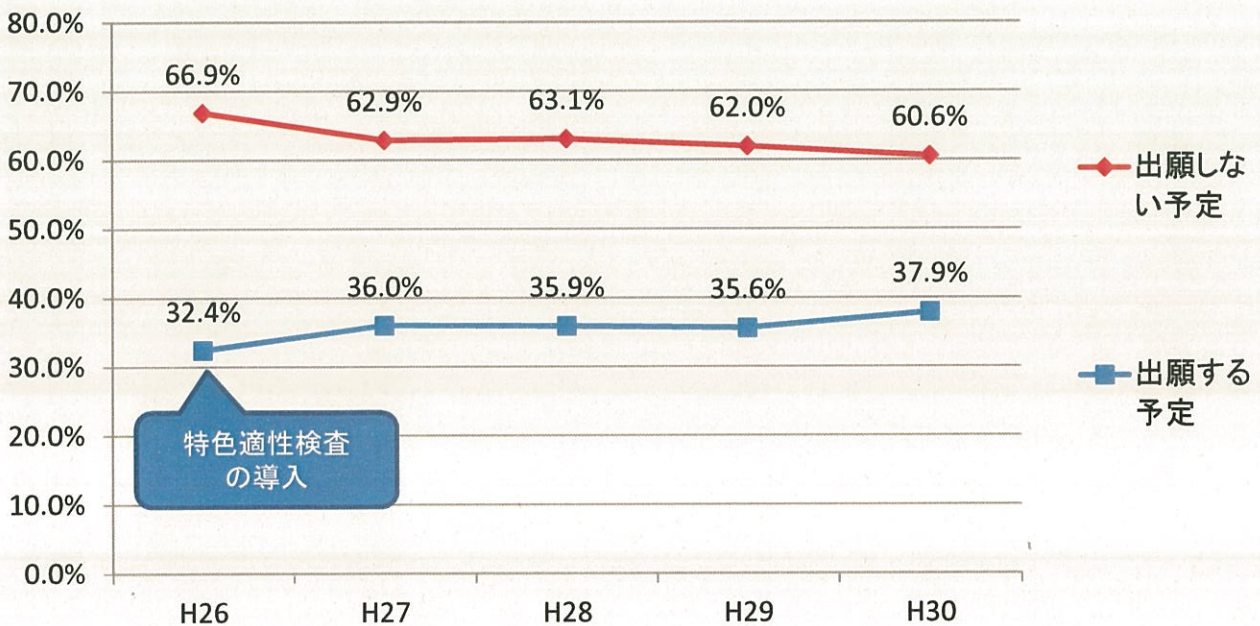
(次の中から1つ選んでください。)

- 1 出願した / 出願する予定 2 出願しなかった / 出願しない予定



前期募集の出願する予定の中学3年生は40%弱、出願した高校1年生の割合は概ね30%強である。「複数回の受検機会」は、前期募集導入の目的の一つであるため、より志願しやすい制度としていく必要がある。

● 中3生徒の前期募集出願予定の推移



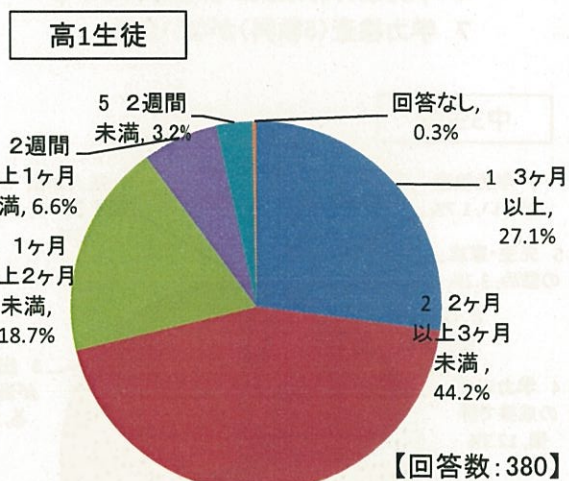
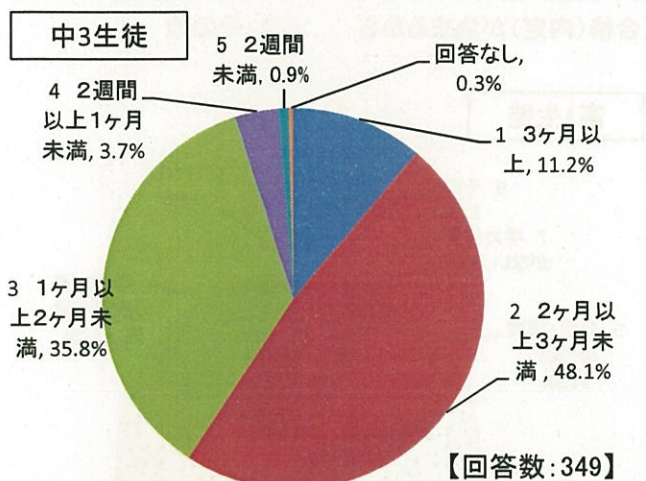
過去5年間の調査結果の推移によると、「出願予定」がほぼ横ばいからやや上昇へと推移している。

⑥ 前期募集の準備期間

【前期募集に出願する/
した中3生徒・高1生徒】

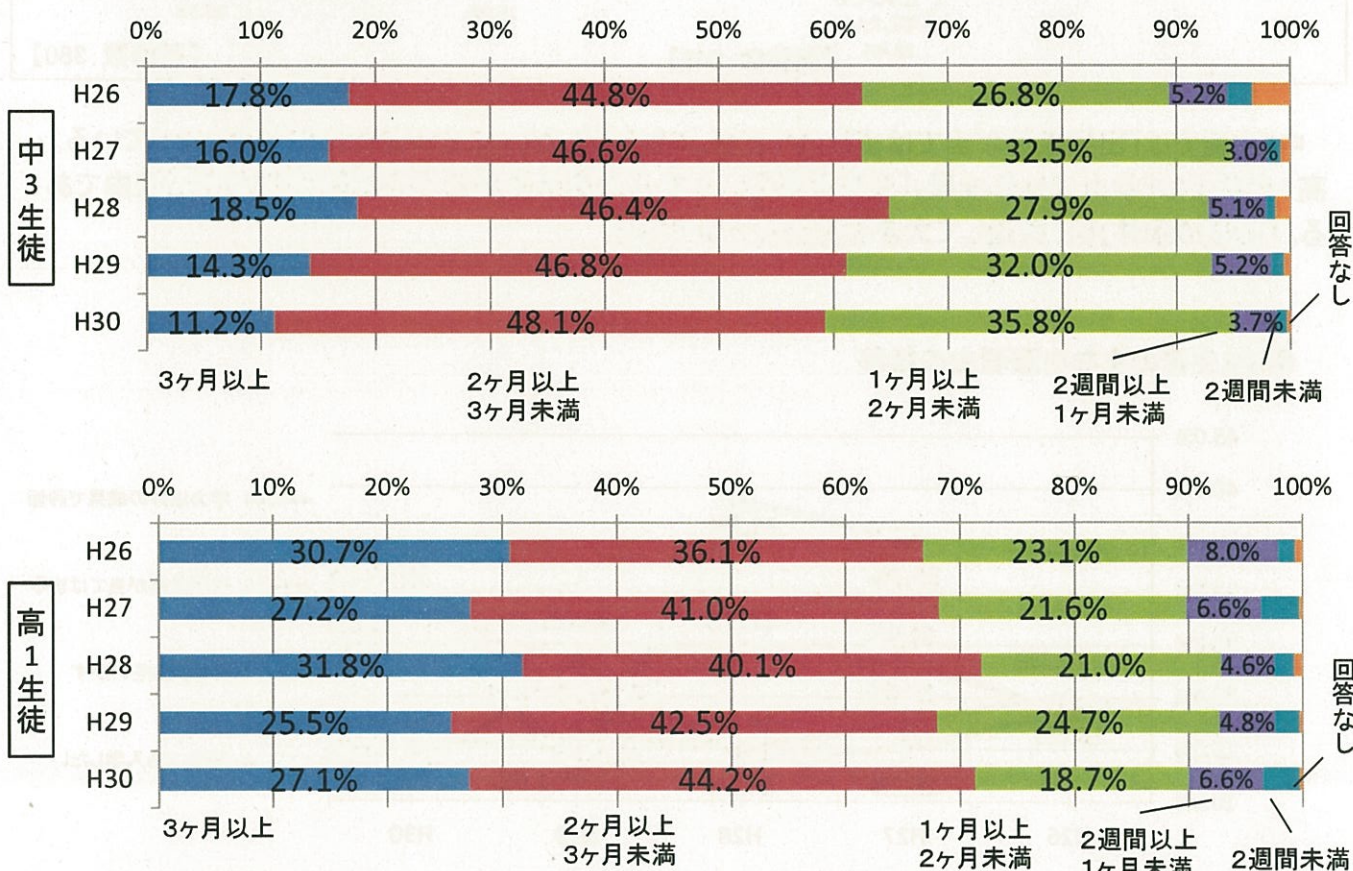
(質問) 面接や特色適性検査などの前期募集検査に対する準備をどのくらいの期間行う予定ですか? / どのくらいの期間行いましたか? (次の中から1つ選んでください。)

- 1 3ヶ月以上 2 2ヶ月以上3ヶ月未満 3 1ヶ月以上2ヶ月未満
4 2週間以上1ヶ月未満 5 2週間未満



入学した高校1年生では、準備期間が2ヶ月以上が約2/3を占めている

●前期募集準備期間の推移



特色適性検査が導入された平成26年度調査以降、おおむね横ばいである。実際に入学した生徒の準備期間は予定よりも長くなる傾向も見て取れ、前期募集を受検するに当たっての準備にかかる負担の軽減策の検討も必要である。

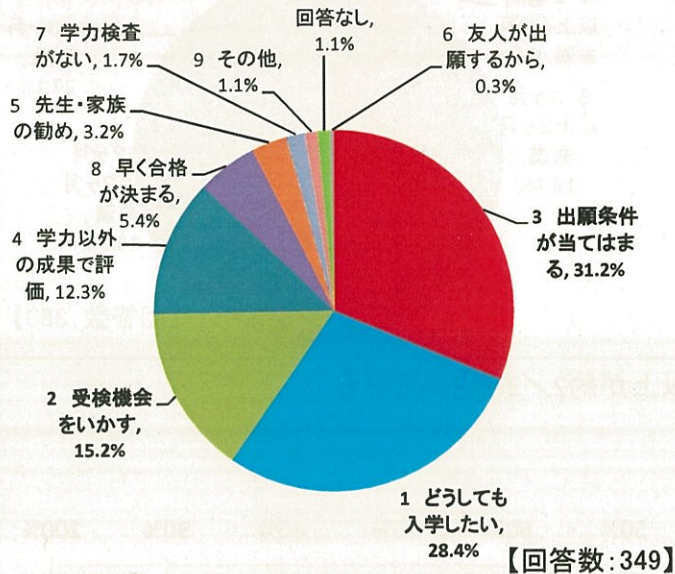
⑦ 前期募集の出願理由

【前期募集に出願する/
した中3生徒・高1生徒】

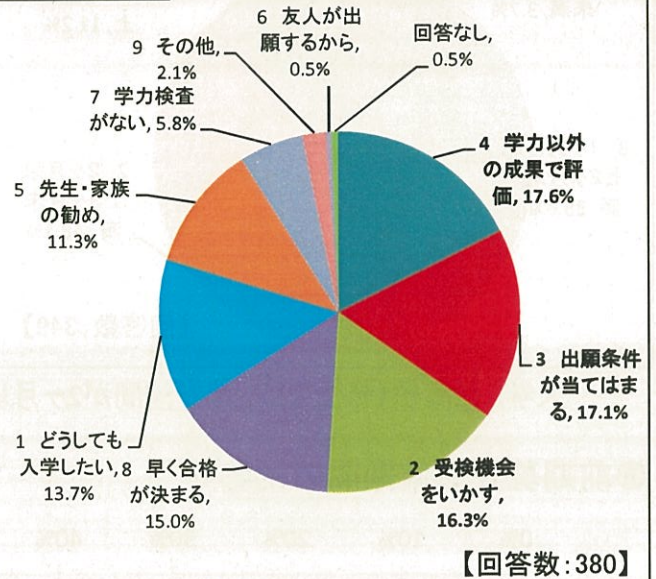
(質問) 前期募集に出願する(した)理由は何ですか？(次の中から1つ選んでください。)

- 1 どうしても入学したい学校・学科(コース)だから
- 2 受検機会を最大限生かそうと思うから
- 3 入学したい高校の「出願条件」などが当てはまり、得意なことが活かせると思うから
- 4 学力以外の成果が評価されるから
- 5 先生や家族に勧められたから
- 6 友人が出願するから
- 7 学力検査(5教科)がないから
- 8 早く合格(内定)が決まるから
- 9 その他

中3生徒

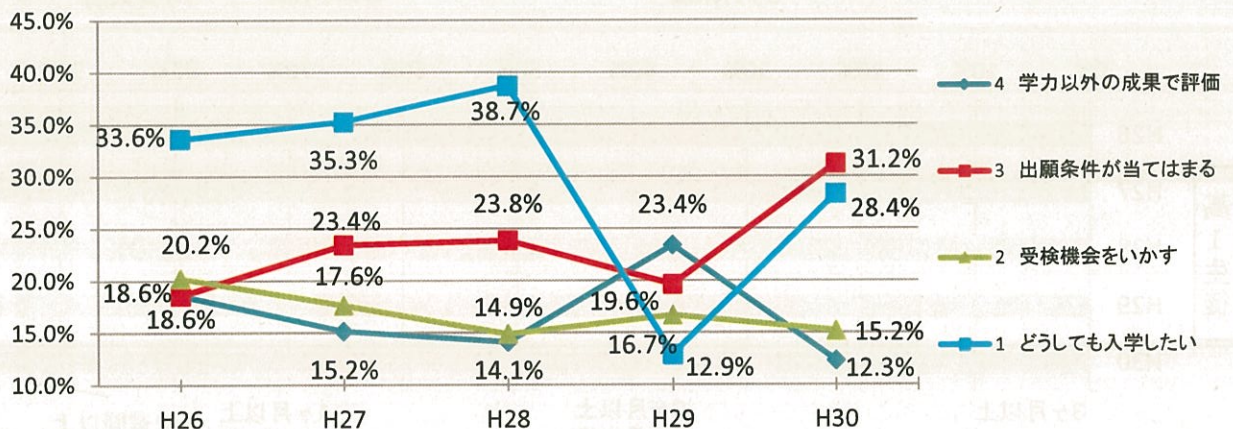


高1生徒



中3生徒では「出願条件が当てはまる」や「どうしても入学したい」ことが主な出願理由となっている。高1生徒では「学力以外の成果」「受検機会をいかず」「出願条件が当てはまる」が主な出願理由である。「出願の条件」は、共通して大きな要素の一つである。

●中3生徒の主な出願理由の推移



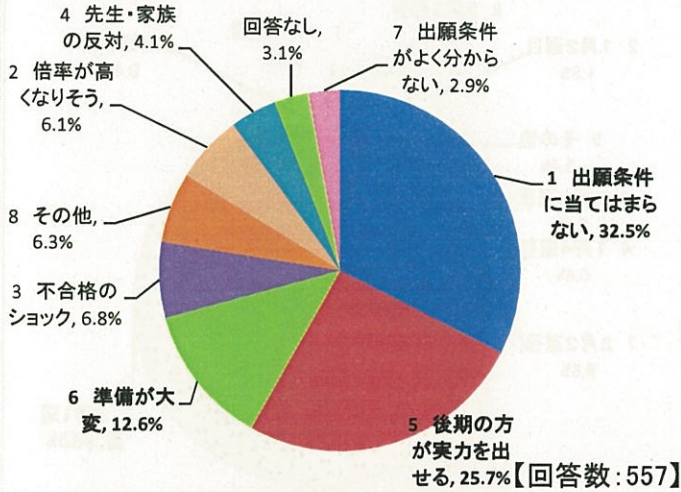
⑧ 前期募集の不出願理由

【前期募集に出願しない/
しなかった中3生徒・高1生徒】

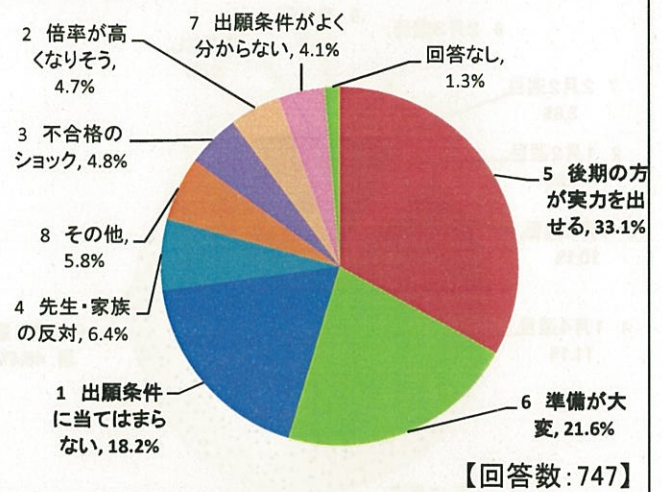
(質問) 前期募集に出願しない(しなかった)理由は何ですか？(次の中から1つ選んでください。)

- 1 高校の「出願条件」などに当てはまらないと思うから
- 2 倍率が高くなりそうだと思うから
- 3 不合格になるとショックが大きだと思うから
- 4 先生や家族に反対されたから
- 5 後期募集(学力検査)の方が実力を出せると思うから
- 6 面接、特色適性検査などの準備が大変だと思うから
- 7 出願の条件がよく分からないから
- 8 その他

中3生徒



高1生徒

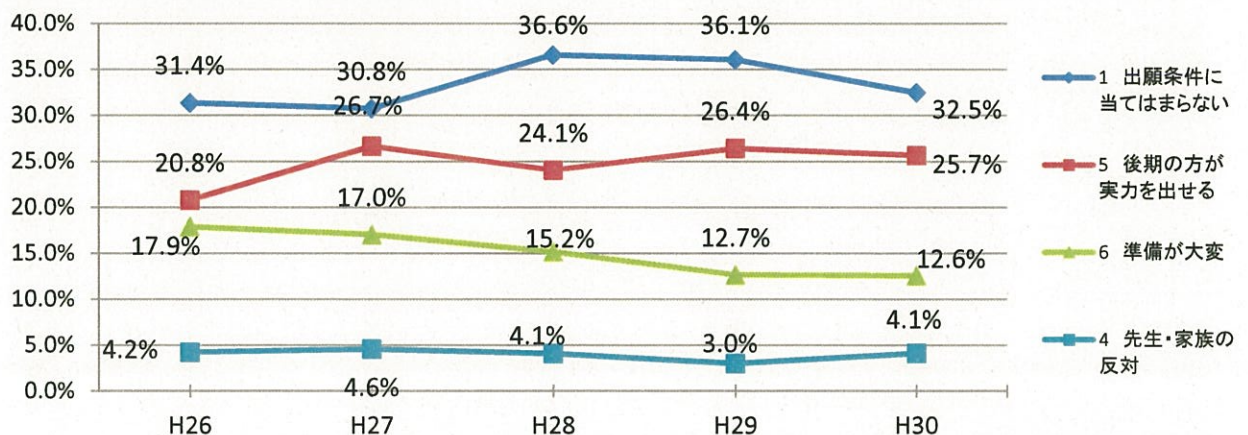


中3生徒では「出願条件に当てはまらない」、「後期の方が実力を出せる」、「準備が大変」という点が出願しない主な理由となっている。

高1生徒では「後期の方が実力を出せる」、「準備が大変」、「出願条件に当てはまらない」という点が出願しなかった主な理由であり、中3生徒とおおむね同じ傾向である。

各高校で特色化につながる「出願の条件」を提示している。「出願の条件」については、概ね理解されているところであるが、少数ながら、「出願条件がよく分からない」回答があった。受験生全員に理解できるように、条件の設定や記載等についてわかりやすく改善していく必要がある。

●中3生徒の主な出願しない理由の推移



※ H29年調査より選択肢を1項目追加

「後期の方が実力が出せる」という回答が増加傾向にある。一方、「準備が大変」は低下傾向にある。

⑨ 前期募集の実施時期

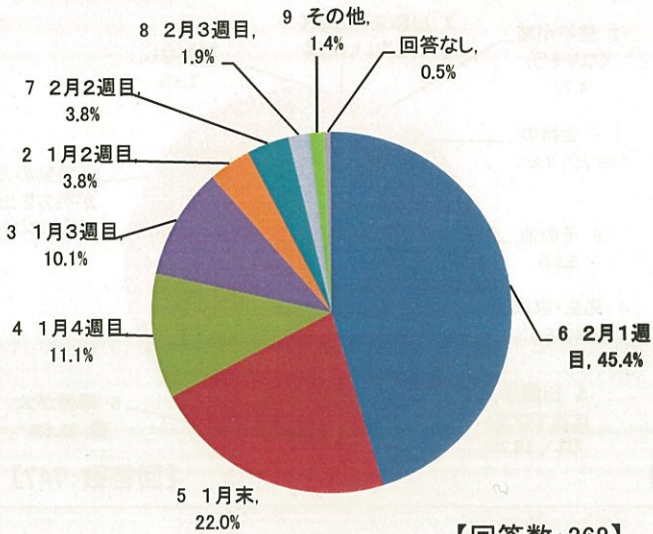
【中学教員、高校教員】

(質問) 前期募集の実施はどの時期に行われると良いと考えますか？

(次の中から1つ選んでください。)

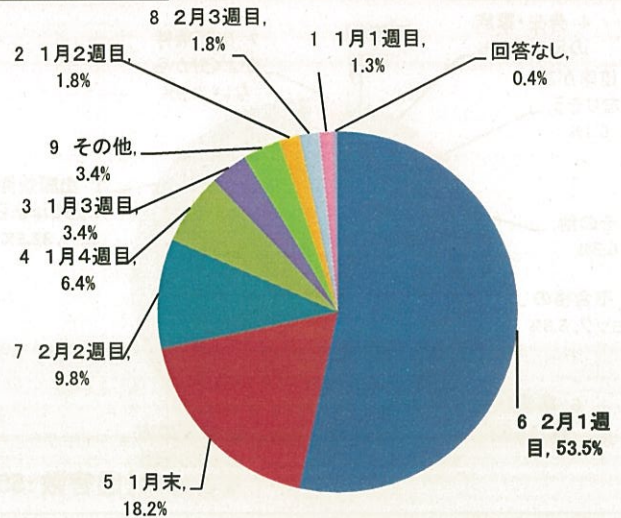
- 1 1月1週目 2 1月2週目 3 1月3週目 4 1月4週目 5 1月末
6 2月1週目 7 2月2週目 8 2月3週目 9 その他

中学教員



【回答数:368】

高校教員



【回答数:559】

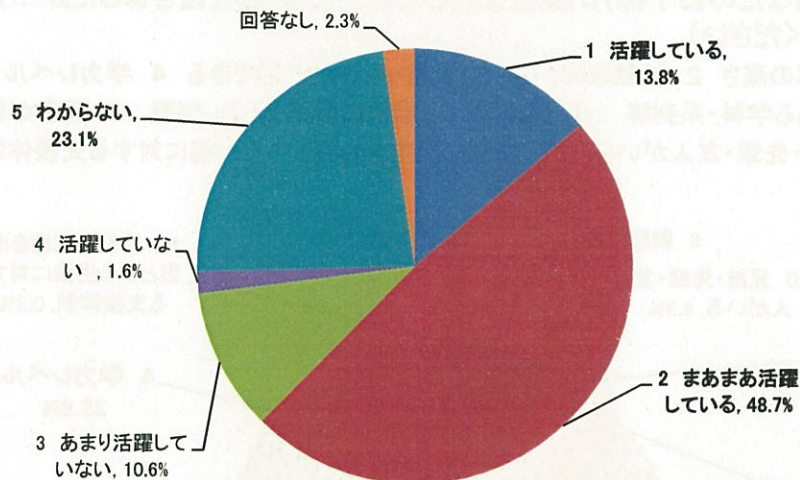
中学教員、高校教員ともに現在の前期募集実施時期である「1月末」、「2月1週目」の回答で約2/3を占める。現在の入試日程が定着しているものと考えられる。

⑩ 前期募集合格者の状況

【高校教員】

(質問) 現在の勤務校において、前期募集で合格した生徒は、全体としてどのような状況ですか？
(次の中から1つ選んでください。)

- 1 活躍している 2 まあまあ活躍している 3 あまり活躍していない
4 活躍していない 5 わからない



【回答者:高校教員 回答数:559】

前期募集で合格した生徒の状況は、「活躍している」「まあまあ活躍している」の回答が62.5%である。前期募集は、学校の特色化に概ね寄与していると考えられる。

一方、前期募集で合格した生徒の状況が「わからない」とする回答も23.1%あり、校内での分析や情報共有を進めるなど、客観的な把握を元に前期募集を活用した特色化について取り組むことが求められる。

3 学校選択・高校生活等について

生徒の学校選択や学校選択等について、考え方を尋ねた。

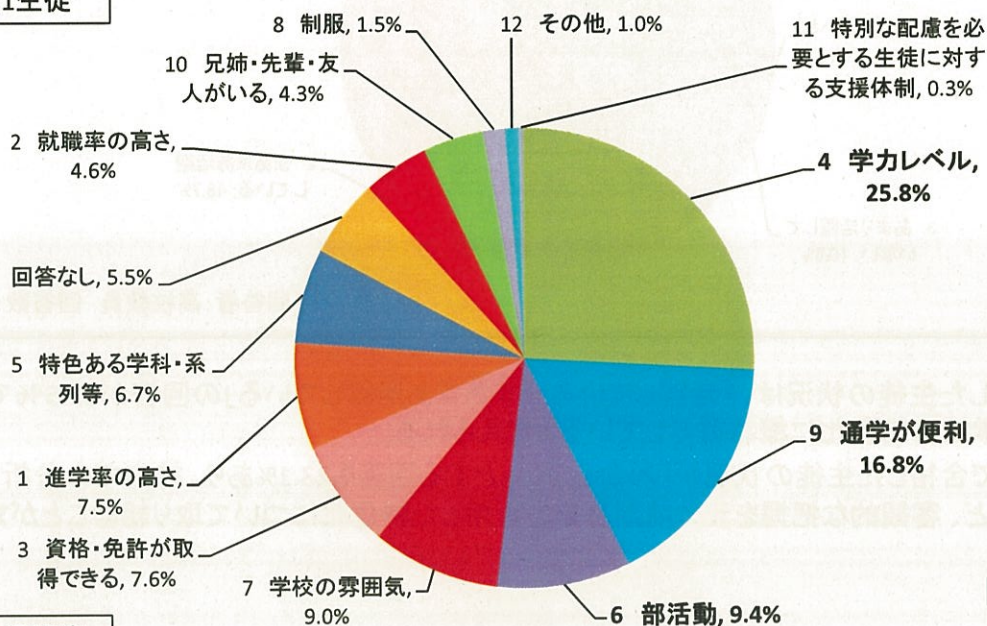
① 学校選択の理由

【高1生徒・保護者】

(質問) あなた(あなたのお子様)が高校を選ぶとき、何に重きを置きましたか？(次の中から2つ以内で選んでください)

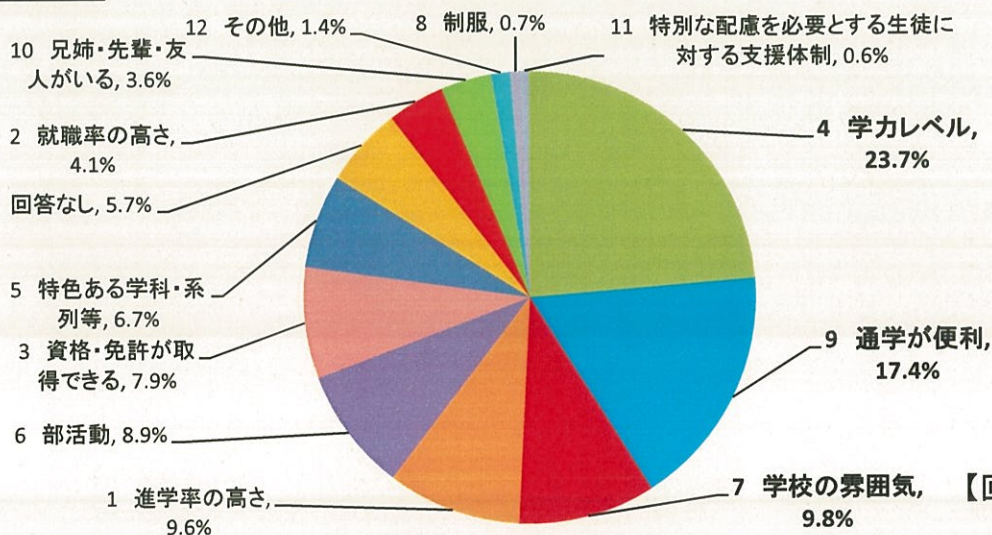
- 1 進学率の高さ 2 就職率の高さ 3 資格・免許が取得できる 4 学力レベル
 5 特色ある学科・系列等 6 部活動 7 学校の雰囲気 8 制服 9 通学が便利
 10 兄弟・先輩・友人がいる 11 特別な配慮を必要とする生徒に対する支援体制 12 その他

高1生徒



【回答数:1,133】

高1保護者



【回答数:1,115】

高1生徒及び保護者では、「学力レベル」「通学が便利」が共通した主要な理由である。
 中高生徒・保護者において、学校選択の理由として「学力レベル」が共通して最も重要な要素となっている。

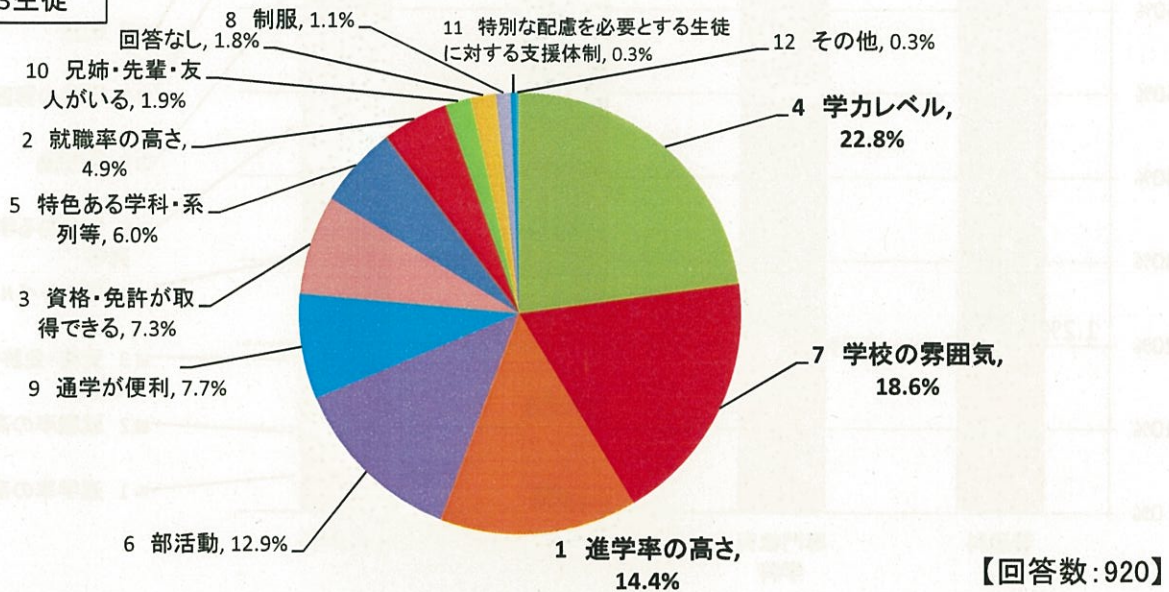
① 学校選択の理由について

【中3生徒・保護者】

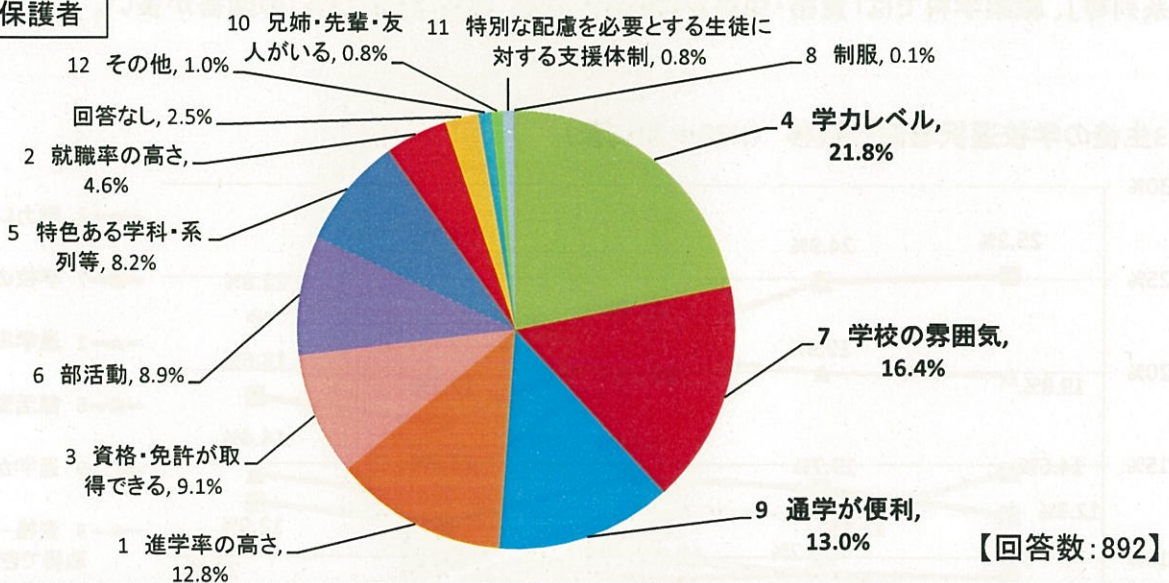
(質問) あなた(あなたのお子様)が高校を選ぶとき、何に重きを置きますか？(次の中から2つ以内で選んでください)

- 1 進学率の高さ 2 就職率の高さ 3 資格・免許が取得できる 4 学力レベル
- 5 特色ある学科・系列等 6 部活動 7 学校の雰囲気 8 制服 9 通学が便利
- 10 兄弟・先輩・友人がいる 11 特別な配慮を必要とする生徒に対する支援体制 12 その他

中3生徒

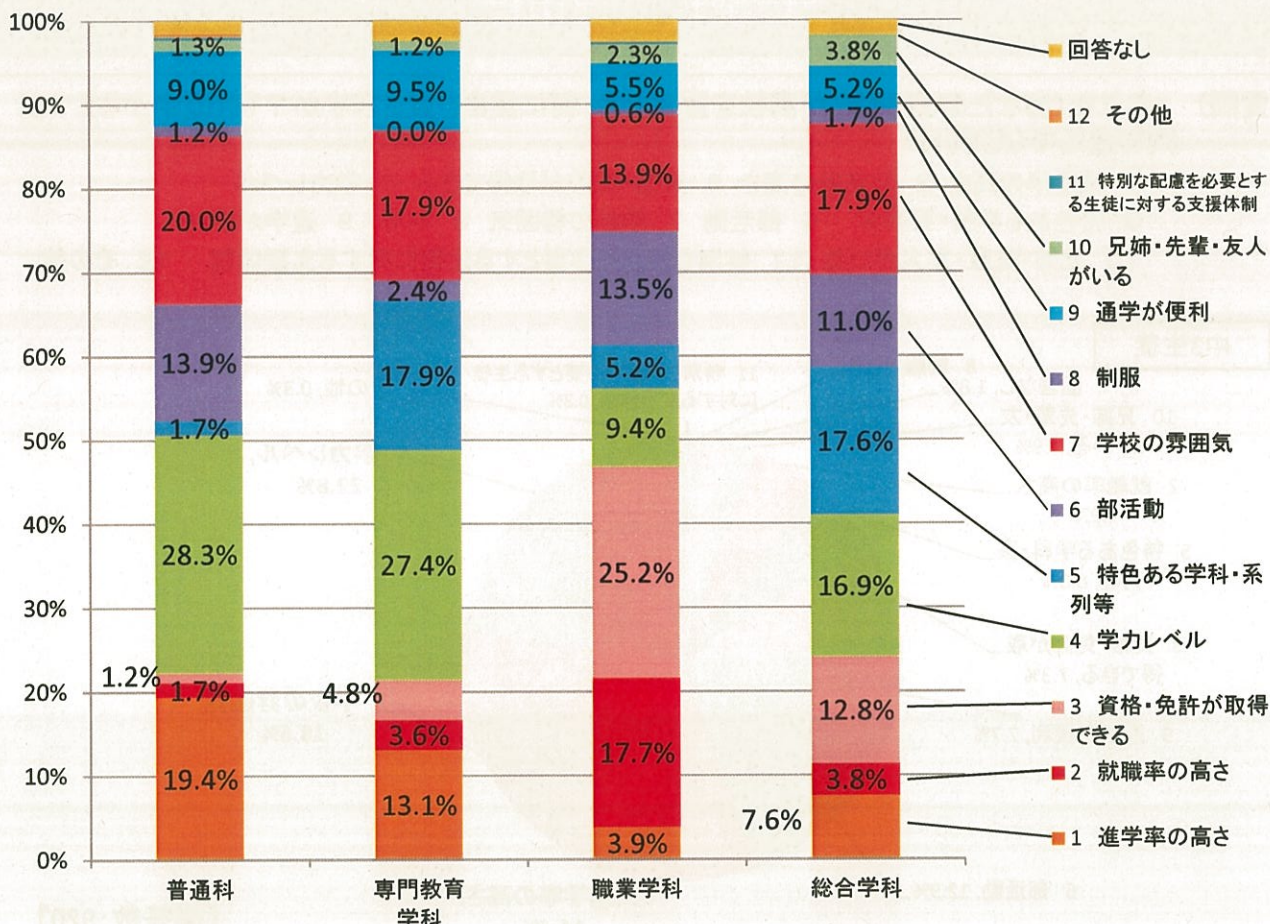


中3保護者



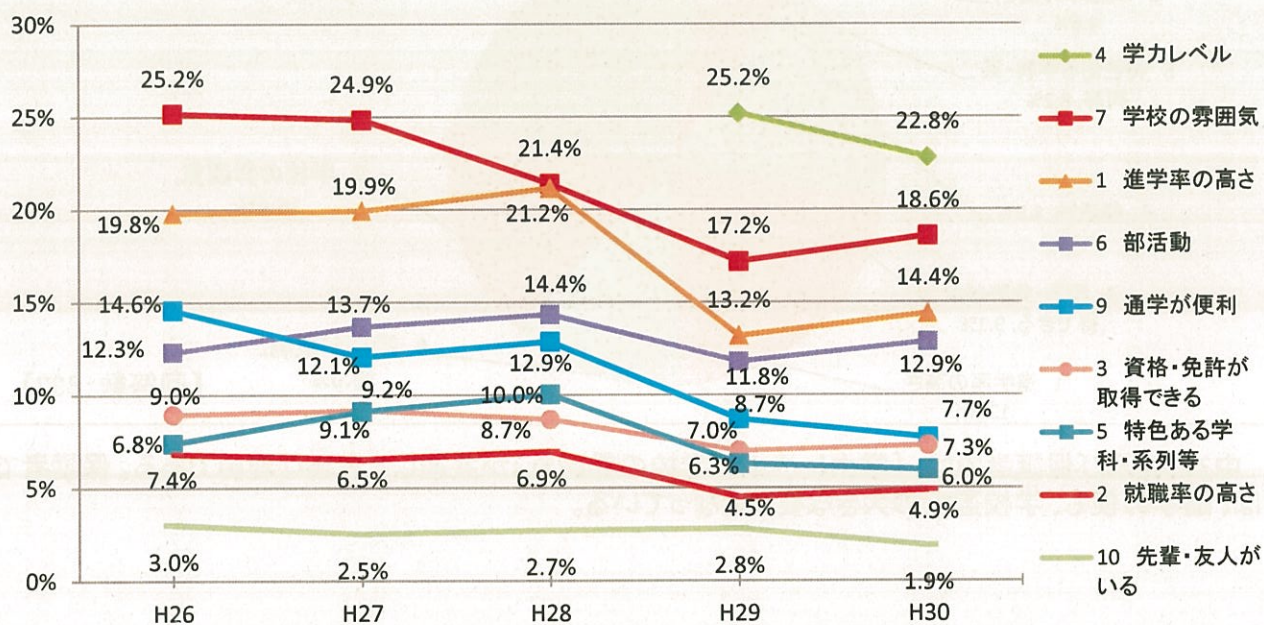
中3生徒及び保護者では、「学力レベル」「学校の雰囲気」が共通して主要な理由である。保護者では、通学の便も、学校選択の大きな要素となっている。

●中3生徒の希望学科別の学校選択理由



普通科では「学力レベル」、「進学率の高さ」、専門教育学科では「学力レベル」、「特色ある学科・系列等」、職業学科では「資格・免許が取得できる」、「就職率の高さ」の回答が多い。

●中3生徒の学校選択理由の推移 (H26～30調査)



※ H29年度調査より、選択肢に2項目(「学力レベル」「制服」)を追加した。